



2021年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年6月14日

上場会社名 正栄食品工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8079 URL https://shoeifoods.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)本多 市郎
 問合せ先責任者 (役職名)取締役経営企画部長 (氏名)加納 一徳 (TEL)03(3253)1529
 四半期報告書提出予定日 2021年6月14日 配当支払開始予定日 2021年7月9日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年10月期第2四半期の連結業績(2020年11月1日~2021年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年10月期第2四半期	52,715	△5.0	3,208	1.4	3,270	0.9	2,172	△1.5
2020年10月期第2四半期	55,544	△3.4	3,161	22.0	3,240	26.2	2,206	25.2

(注) 包括利益 2021年10月期第2四半期 2,904百万円(45.8%) 2020年10月期第2四半期 1,991百万円(13.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年10月期第2四半期	129.09	—
2020年10月期第2四半期	130.73	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年10月期第2四半期	77,303	43,677	55.4
2020年10月期	76,582	41,152	52.7

(参考) 自己資本 2021年10月期第2四半期 42,858百万円 2020年10月期 40,364百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年10月期	—	24.00	—	24.00	48.00
2021年10月期	—	24.00	—	—	—
2021年10月期(予想)	—	—	—	24.00	48.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年10月期の連結業績予想(2020年11月1日~2021年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	100,000	△0.5	4,000	△4.7	4,000	△7.1	2,750	△1.7	163.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年10月期2Q	17,100,000株	2020年10月期	17,100,000株
2021年10月期2Q	268,472株	2020年10月期	274,615株
2021年10月期2Q	16,827,136株	2020年10月期2Q	16,877,649株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(1) 経営成績に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

	前連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年4月30日)	当連結累計期間 (自 2020年11月1日 至 2021年4月30日)	増減率
売上高	55,544	52,715	△5.0%
営業利益	3,161	3,208	1.4%
経常利益	3,240	3,270	0.9%
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,206	2,172	△1.5%

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスについてはワクチン接種が始まりましたが、3度目の緊急事態宣言が発令されることで経済への影響も長引いており、引続き不透明な状況が継続しました。

食品業界におきましては、外出自粛による在宅時間の増加から、保存性が高いものや大袋商品が伸張する一方、健康意識の向上と節約志向など、変化する消費者ニーズへの対応が重要になっています。このような状況にあって当社グループは、茨城県坂東市に建設しておりました新ナッツ工場を予定通り完成・稼働させるなど、自社加工品の充実・拡売に注力いたしました。

これらの結果、売上面については、コロナ禍による業務用乳製品の需要減少による乳製品の売上減少やナッツ・ドライフルーツ類の販売価格の低下などがあり、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は、前年同期比5.0%減の527億15百万円となりました。

利益面につきましては、前年同期がコロナ禍による巣ごもり需要などがあったこともあり、第2四半期に入り一部の商品では前年比で減益に転じるなどの動きもありましたが、自社加工品の販売が引続き好調であり、営業利益は前年同期比1.4%増の32億8百万円となり、経常利益は0.9%増の32億70百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比1.5%減の21億72百万円となりました。

当第2四半期の品目別の業績は次の通りであります。

(単位：百万円)

	前連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年4月30日)		当連結累計期間 (自 2020年11月1日 至 2021年4月30日)		前期比	
	売上高	構成比	売上高	構成比	増減額	増減率
乳製品・油脂類	18,551	33.4%	17,344	32.9%	△1,206	△6.5%
製菓原材料類	8,050	14.5%	8,327	15.8%	277	3.4%
乾果実・缶詰類	18,329	33.0%	16,525	31.4%	△1,804	△9.8%
菓子・リテール商品類	10,442	18.8%	10,346	19.6%	△96	△0.9%
その他	170	0.3%	172	0.3%	1	1.1%
合計	55,544	100.0%	52,715	100.0%	△2,828	△5.0%

所在地別セグメントの経営成績は次のとおりであります。

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額(注) 2
	日本	米国	中国	計		
売上高	47,337	4,634	3,338	55,310	△2,594	52,715
セグメント利益又は損失(△)	2,918	621	△191	3,348	△139	3,208

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△139百万円には、セグメント間消去41百万円、全社費用△181百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

① 日本

当地域の売上高は、栗加工品や国内仕入品などの製菓原材料類が好調であり、リテール商品の売上も引続き好調に推移しましたが、販売価格低下によるナッツ、乾果実の売上減少と輸入バターなどの輸入乳製品売上の減少から、前年同期比3.4%減の473億37百万円となりました。

セグメント利益は、自社工場加工品販売により引続き好調に推移しましたが、第2四半期に入り、コロナ禍による巣ごもり需要があった前年同期比減益となったことから、累計でも前年同期比0.4%減の29億18百万円となりました。

② 米国

当地域の売上高は、松の実の米国内売上やプルーンの日本向け輸出は増加しましたが、収穫量減少によりプルーンの米国内売上が減少となり、また販売価格の低下によりクルミの売上が減少となりました。これらの結果、前年同期比6.8%減の46億34百万円となりました。

セグメント利益は、クルミ価格の下落やコロナ禍の影響による人件費上昇などから、毎年第1四半期に計上している農園事業の採算が低下しましたが、製造工程の改善などによるクルミやプルーン販売の利益の改善から、前年同期比7.3%増の6億21百万円となりました。

③ 中国

当地域の売上高は、中国生産工場品を中心に中国国内の食品メーカー・問屋などへの販売が増加しましたが、コロナ禍の影響により松の実の入荷が停滞し欧州向け輸出売上が減少となりました。これらの結果、前年同期比18.3%減の33億38百万円となりました。

セグメント利益は、中国国内販売では採算は改善しましたが、欧州向けシード類販売が減少したこと、コロナ禍の影響により輸出にかかわる運賃が上昇したことなどから、1億91百万円セグメント損失(前年同期は1億87百万円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ7億20百万円増加し、773億3百万円となりました。その主な要因は、流動資産については、「受取手形及び売掛金」が8億86百万円、「商品及び製品」が5億89百万円、「仕掛品」が4億40百万円それぞれ増加したものの、「現金及び預金」が13億88百万円、「原材料及び貯蔵品」が4億54百万円、「前渡金」が1億34百万円それぞれ減少したことから、前連結会計年度末に比べ4億47百万円減少し、459億93百万円となりました。固定資産は、有形固定資産が10億42百万円増加したことから、前連結会計年度末に比べ11億68百万円増加し、313億10百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ18億3百万円減少し、336億26百万円となりました。その主な要因は、流動負債については、「支払手形及び買掛金」5億62百万円、「短期借入金」が2億95百万円、「1年内返却予定の長期借入金」が29億51百万円、「未払金」が7億4百万円、「賞与引当金」が1億56百万円それぞれ減少したことから、前連結会計年度末に比べ46億1百万円減少し、237億53百万円となりました。固定負債は、「長期借入金」が27億76百万円増加したことから、前連結会計年度末に比べ27億98百万円増加し、98億73百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ25億24百万円増加し、436億77百万円となりました。その主な要因は、「利益剰余金」が17億68百万円、「その他有価証券評価差額金」が1億34百万円、「為替換算調整勘定」が5億98百万円それぞれ増加したことによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、21億25百万円(前年同四半期比19億54百万円増)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益32億60百万円、減価償却費12億53百万円、売上債権の増加7億73百万円、たな卸資産の増加3億83百万円、仕入債務の減少6億40百万円、その他の流動資産の減少7億20百万円、法人税等の支払額9億22百万円等によるものです。

前年同四半期比で資金が増加となりました要因は、法人税等の支払額が2億49百万円増加したものの、減価償却費が1億71百万円増加、引当金の増減額が2億17百万円増加、売上債権の増減額が10億60百万円減少、その他の流動資産の増減額が8億13百万円減少したこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、27億34百万円(前年同四半期比6億83百万円減)となりました。これは主に、有形固定資産の取得等によるものです。

前年同四半期比で使用した資金が減少となりました要因は、有形固定資産の取得による支出額が5億33百万円減少したこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、10億3百万円（前年同四半期比52億61百万円増）となりました。これは主に、短期借入金の純減額4億1百万円、長期借入金の返済による支出30億74百万円、長期借入による収入29億円、配当金の支払4億3百万円等によるものです。

前年同四半期比で資金が減少となりました要因は、長期借入による収入が29億円増加、自己株式の取得による支出が5億19百万円減少したものの、短期借入の純減額が57億34百万円増加、長期借入金の返済による支出が29億7百万円増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年10月期の連結業績予想は、2020年12月14日に公表いたしました内容から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,426,858	8,038,400
受取手形及び売掛金	19,739,637	20,625,697
商品及び製品	13,144,770	13,734,618
仕掛品	649,076	1,089,556
原材料及び貯蔵品	2,139,529	1,685,335
前渡金	296,262	161,856
その他	1,049,597	662,068
貸倒引当金	△4,581	△3,749
流動資産合計	46,441,151	45,993,785
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,064,165	14,385,372
機械装置及び運搬具(純額)	6,048,055	6,109,132
工具、器具及び備品(純額)	255,236	245,377
土地	3,555,166	3,509,427
リース資産(純額)	143,659	121,358
建設仮勘定	3,103,868	836,903
その他(純額)	210,397	215,506
有形固定資産合計	24,380,550	25,423,078
無形固定資産		
ソフトウェア	102,409	92,145
その他	124,662	132,337
無形固定資産合計	227,071	224,482
投資その他の資産		
投資有価証券	3,322,924	3,529,154
保険掛金	78,949	81,240
繰延税金資産	465,027	350,260
長期前払金	1,303,436	1,407,359
その他	518,441	532,504
貸倒引当金	△154,578	△238,057
投資その他の資産合計	5,534,199	5,662,461
固定資産合計	30,141,821	31,310,022
資産合計	76,582,973	77,303,807

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年4月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,970,677	9,408,304
短期借入金	10,144,481	9,849,341
1年内返済予定の長期借入金	3,102,646	151,476
未払金	2,347,661	1,643,631
未払法人税等	865,861	910,541
賞与引当金	883,376	727,198
役員賞与引当金	14,617	22,300
その他	1,026,026	1,040,630
流動負債合計	28,355,347	23,753,423
固定負債		
長期借入金	5,588,697	8,365,347
繰延税金負債	146,988	178,294
退職給付に係る負債	779,310	780,713
役員退職慰労引当金	90,193	100,667
その他	470,113	448,279
固定負債合計	7,075,302	9,873,302
負債合計	35,430,649	33,626,726
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,379,736	3,379,736
資本剰余金	3,048,959	3,051,419
利益剰余金	33,379,214	35,147,653
自己株式	△949,422	△928,197
株主資本合計	38,858,488	40,650,612
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,416,533	1,551,341
繰延ヘッジ損益	△47,858	△84,221
為替換算調整勘定	180,300	778,740
退職給付に係る調整累計額	△43,280	△37,781
その他の包括利益累計額合計	1,505,694	2,208,078
非支配株主持分	788,140	818,391
純資産合計	41,152,323	43,677,081
負債純資産合計	76,582,973	77,303,807

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年11月1日 至2020年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年11月1日 至2021年4月30日)
売上高	55,544,700	52,715,975
売上原価	46,330,185	43,392,697
売上総利益	9,214,514	9,323,278
販売費及び一般管理費	6,052,583	6,114,644
営業利益	3,161,930	3,208,633
営業外収益		
受取利息	1,684	2,216
受取配当金	30,628	30,623
為替差益	35,106	-
持分法による投資利益	11,603	16,259
保険配当金	15,853	10,690
受取保険金	43,832	17,550
その他	43,581	74,198
営業外収益合計	182,290	151,538
営業外費用		
支払利息	92,114	72,269
為替差損	-	2,747
その他	11,817	14,457
営業外費用合計	103,931	89,474
経常利益	3,240,289	3,270,697
特別利益		
固定資産売却益	-	25,202
その他	-	0
特別利益合計	-	25,202
特別損失		
固定資産解体費用	-	6,500
減損損失	35,111	-
固定資産除却損	19,094	29,076
固定資産売却損	65	38
特別損失合計	54,271	35,615
税金等調整前四半期純利益	3,186,017	3,260,284
法人税、住民税及び事業税	1,042,974	966,667
法人税等調整額	△93,624	94,569
法人税等合計	949,350	1,061,236
四半期純利益	2,236,667	2,199,047
非支配株主に帰属する四半期純利益	30,186	26,799
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,206,480	2,172,248

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年11月1日 至 2021年4月30日)
四半期純利益	2,236,667	2,199,047
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△288,607	138,258
繰延ヘッジ損益	△60,180	△36,362
為替換算調整勘定	100,399	598,440
退職給付に係る調整額	3,663	5,498
その他の包括利益合計	△244,725	705,834
四半期包括利益	1,991,942	2,904,882
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,965,516	2,874,631
非支配株主に係る四半期包括利益	26,425	30,250

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年11月1日 至 2021年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,186,017	3,260,284
減価償却費	1,082,309	1,253,733
減損損失	35,111	-
支払利息	92,114	72,269
為替差損益(△は益)	△558	△20,977
引当金の増減額(△は減少)	△278,083	△60,690
売上債権の増減額(△は増加)	△1,833,885	△773,533
たな卸資産の増減額(△は増加)	△430,541	△383,140
仕入債務の増減額(△は減少)	△707,403	△640,923
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△93,260	720,324
その他	△161,703	△361,197
小計	890,116	3,066,150
利息及び配当金の受取額	44,315	52,043
利息の支払額	△90,656	△70,083
法人税等の支払額	△673,287	△922,979
営業活動によるキャッシュ・フロー	170,486	2,125,130
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,349,094	△2,815,437
有形固定資産の売却による収入	82	98,051
投資有価証券の取得による支出	△9,964	△10,142
その他	△58,724	△7,143
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,417,701	△2,734,671
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	5,333,291	△401,035
長期借入金の返済による支出	△167,128	△3,074,520
長期借入れによる収入	-	2,900,000
自己株式の取得による支出	△519,722	△138
リース債務の返済による支出	△22,892	△24,275
配当金の支払額	△389,827	△403,809
その他	24,413	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,258,134	△1,003,779
現金及び現金同等物に係る換算差額	25,967	224,862
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,036,887	△1,388,457
現金及び現金同等物の期首残高	11,061,730	9,426,858
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,098,618	8,038,400

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2019年11月1日 至 2020年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	日本	米国	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	48,954,762	4,055,048	2,534,889	55,544,700	—	55,544,700
セグメント間の 内部売上高又は振替高	72,426	920,648	1,552,047	2,545,122	△2,545,122	—
計	49,027,188	4,975,696	4,086,937	58,089,822	△2,545,122	55,544,700
セグメント利益又は損失(△)	2,930,055	579,432	△187,071	3,322,417	△160,486	3,161,930

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△160,486千円には、セグメント間消去32,008千円、全社費用△192,494千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. 第1四半期連結会計期間より「顧客との契約から生じる収益」(ASC第606号)を適用しております。この結果、従来の方によった場合と比べて、米国のセグメント間の内部売上高又は振替高は、3,795,587千円減少しております。なお、セグメント利益又は損失(△)に与える影響はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2020年11月1日 至 2021年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	日本	米国	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	47,093,381	3,281,368	2,341,224	52,715,975	—	52,715,975
セグメント間の 内部売上高又は振替高	243,777	1,353,138	997,740	2,594,656	△2,594,656	—
計	47,337,159	4,634,507	3,338,965	55,310,631	△2,594,656	52,715,975
セグメント利益又は損失(△)	2,918,317	621,802	△191,495	3,348,624	△139,990	3,208,633

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△139,990千円には、セグメント間消去41,579千円、全社費用△181,570千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。